

訓練指示書

- 1 M U I-5002: アクセス機器の利用
- 2 訓練目標
- ・ 拡大読書器の操作ができる
 - ・ 画面読み上げソフトの機能を適切に利用できる。
 - ・ 画面読み上げソフトの各種設定ができる。
- 3 教材等 拡大読書器、パソコン、画面読み上げソフト (Pc-Talker、JAWS、NVDA)
- 4 教科

拡大読書器

1. 機種を選定
目の見え方、利用場所から使いやすい拡大読書器を選ぶ
2. 基本操作
拡大・縮小、コントラスト変更、明るさ調整など一般的な拡大読書器の操作を習得する
3. 応用操作
ライン表示、マスキング、XYテーブル、板書拡大など各拡大読書器特有の操作を習得する
4. 書字・閲覧
手元を見ず、拡大読書器の画面を見ながら書字練習と書類を閲覧する

画面読み上げソフト

5. 基礎学習
画面読み上げソフトとは、主な画面読み上げソフト (Pc-Talker、JAWS、NVDA) の特徴を理解する
6. 導入、初期設定
画面読み上げソフトをパソコンにインストールする手順と、初期設定を行う
7. 基本操作、基本設定
ソフトの起動・終了、音声設定、キーボードによるコマンド操作を習得する
8. 保守・管理
マニュアルの閲覧、ソフトの更新、ライセンス情報確認といった保守・管理に係る操作を習得する